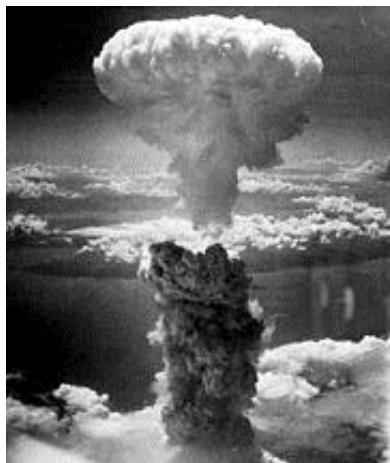


# 佐賀の被爆者の体験を聴く会



70年前長崎・広島で原爆の被害を受けられた方は佐賀にもたくさんおられます。今年、平和のはなネットワークでは高齢になられている被爆者の記憶や思いを後世に語り継ぐ活動に取り組みます。地元いらっしゃる被爆者を身近に感じていただきながら、みなさんといっしょに被爆体験から戦争と原爆の歴史を語り継いでいきたいと思ひます。お気軽にご参加をお願いします。

- 日時 4月25日(月) 10時～12時
- 会場 みやき町働く婦人の家(中原地区・風の館、保健センター敷地内)
- 内容 佐賀県被爆者団体協議会(被団協)  
鳥栖・三養基地区在住の被爆者のお話  
森山 健(もりやま たけし)さん(被爆地・長崎、被爆時の年齢17歳)  
西村 益喜(にしむら ますき)さん(被爆地・長崎、被爆時の年齢16歳)  
堤 洋子(つつみ ひろこ)さん(被爆地・長崎、被爆時の年齢3歳)  
田中 徹(たなか とおる)さん(被爆地・長崎、被爆時の年齢4歳)  
☆「原爆と人間」パネル同時展示
- 主催 コープさが生協 平和のはなネットワーク  
世話人代表 直塚美保、福田利恵、半田幸子  
TEL 0952-31-3977 事務局 牧
- 参加 無料

きりとり

## 4.25佐賀の被爆者の体験を聴く会 参加申し込み書

→組織企画グループ行き Fax0952-31-4291

※ 記載いただいた個人情報は当目的のみに利用します

お名前	計( )名	お電話または 組合員番号
-----	-------	-----------------